

神と人との舞い遊び みやざきの神楽

国立文楽劇場公演

第1部 基調講演 〈午後2時〉



講師 | ^{かんだ たつひろ} 神田 竜浩氏 | 文化庁参事官(芸術文化担当)付
芸術文化調査官

1972年、東京都生まれ。中央大学文学部国文学科卒業。1997年に独立行政法人日本芸術文化振興会に入り、長年、文楽をはじめ伝統芸能の公演制作に携わる。2019年より文化庁参事官(芸術文化担当)付芸術文化調査官。

第2部 神楽公演 〈午後2時40分〉

国指定重要無形民俗文化財 | ^{ふどの} 不土野神楽 宮崎県椎葉村

日本三大秘境の一つといわれている宮崎県椎葉村には、26の集落に神楽が伝承されており、総称して「椎葉神楽」と呼んでいます。集落毎に11月中旬から12月下旬に夜通し行われる神楽は、地元では「冬祭り」「年祭り」とも呼ばれ、椎葉の村人たちにとって一年を締めくくる大切な祭りとなっています。集落毎に舞いや衣装、太鼓の調子も多種多様であり、舞いの一つひとつが昔のままの態様を残していることから、椎葉神楽は、平成3年に国の重要無形民俗文化財に指定されました。

椎葉神楽には多くの修験の作法が見られます。刀を使つての火の神の祈祷、地割りの唱教や弓の祈祷作法など多くあります。特に、不土野・尾向地区の神楽は、修験の色彩が今も強く残っており、神楽の諸々の準備にも見られます。

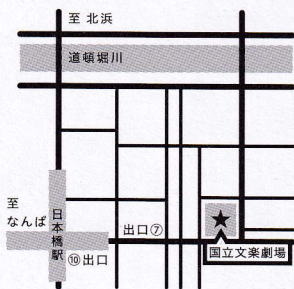
不土野神楽では、祭りの前に御幣を切るための^{まいた}俎板や串、紙、榊などを、呪文を唱えて指で九字を切つて清める作法を今も伝えています。このときの唱え言は室町時代までさかのぼる古い内容を伝えているとされ、伝承の正確さを物語っています。



鑑賞無料
事前申込制、先着順

国立文楽劇場

大阪市中央区日本橋1-12-10
Tel. 06-6212-2531(代)
<https://www.ntj.jac.go.jp>
OsakaMetro・近鉄(日本橋)駅下車
7号出口より東へ徒歩1分



お申込み方法

TEL、FAX、WEBのいずれかの方法でお申込みください。(定員になり次第、受付終了)

TEL 0985-22-1122 ※平日10:00-17:00

担当者が対応いたします。お名前・申込人数(5名まで)・郵便番号・住所・電話番号・車いす席のご利用の有無をお知らせください。

FAX 0985-22-1128

下記のFAX申込書に必要事項を記入の上、事務局へ送信ください。

WEB

<https://www.umkag.com/miyazaki-kagura-bunraku.php>



URLまたはQRコードより応募フォームにアクセスし、お名前・申込人数(5名まで)・郵便番号・住所・電話番号・メールアドレス・車いす席のご利用の有無を入力の上、お申込みください。

◎お申込みいただいた方には、入場整理券を送付しますので、当日、必ずご持参ください。◎お申込みいただいた個人情報は、本公演のご案内以外では使用いたしません。

令和2年2月15日[土] みやざきの神楽 国立文楽劇場公演 FAX申込書

FAX送信先 : 0985-22-1128

フリガナ	電話番号 ()	申込人数 (計5名まで)	名
お名前	FAX番号 ()	同行者のお名前をご記入ください。	
住所 〒			
車いす席の利用	いずれかを○で囲んでください	利用する	・ 利用しない

お問い合わせ先 「みやざきの神楽 国立文楽劇場公演」事務局(株式会社UMKエージェンシー内) TEL:0985-22-1122 ※平日10:00-17:00 FAX 0985-22-1128